

今月の表紙

市内高等学校卒業式



3月1日(木)、市内4つの高校で卒業式が行われました。日光高校と足尾高校は、2年前に統合し日光明峰高校となったため、両校では最後の卒業式となりました。

表紙の写真は、足尾高校で卒業式後に行われた閉校式のひとこま。上の写真は、日光高校の卒業証書授与の様子です。

日光高校はで前身の学校を含め、80年間に14,941名、足尾高校では前身の学校を含め、95年間に9,141名が学びました。

2月18日(日)、鬼怒川温泉駅前広場で春節祭が行われました。この催しは、中国や東南アジアからの観光客誘致のため国が進める「YOKOSO JAPAN WEEK」に合わせて、鬼怒川・川治温泉観光協会などによって企画されました。



会場であつたのは、あんこやきな粉を付けて振る舞われました。



春節祭

また、中国の獅子舞と日本の獅子舞が、それぞれ迫力のある演技で、訪れた観光客の目を楽しませていました。

イベントでは、中国雑技団によるショーや爆竹の音で中国の旧正月のイメージを演出。もちつきやこま回しのパフォーマンスで日本の正月の雰囲気を出しました。



3月11日(日)、今市地域落合地区の小倉にある三所神社で弓取童子が行われました。これは、厄よけと豊作を祈願して行う伝統行事で、市の無形民俗文化財に指定されています。正装した2人の男子(弓取童子)が「鬼」の文字を逆さに張り付けた的に向けて矢を放ち、見事それを射抜くと、悪霊を追い払うことができると言い伝えられています。

弓取童子

フォトコンテスト審査会



市内外から320人、763点の応募があった日光フォトコンテストの公開審査会が2月25日(日)、中央公民館で行われました。合併によって広大な面積となった日光市。その各地の風景を撮った作品が出品されました。

審査会は、大勢の見学者が見守る中、審査員である写真家の竹内敏信さんが作品を選びました。

入選以上の作品は5月24日(木)～30日(水)まで、市郷土センターギャラリーに、6月には杉並木公園ギャラリーに、7月には県総合文化センターに展示されます。



日光山唄日本一決定戦

3月10日(土)・11日(日)の2日間、日光総合会館で日光山唄日本一決定戦が行われました。2年ぶりの開催となった日光山唄日本一決定戦。この日を待ちわびた約300名の参加者が、自慢の唄を披露しました。11日の午後に決勝が行われ、鹿沼市から参加した大毛光成さんが優勝しました。